

事 業 評 価 書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（教育文化施設：老節布会館屋根外壁改修）整備事業						
補助事業者名	富良野市長						
実施場所	老節布会館（富良野市字老節布市街）						
補助事業の成果の目標	<p>昭和62年に建築された老節布会館は屋根塗装から17年経過しており、屋根外壁の劣化が著しく、このままにしておくと雨漏りや内装の腐食などが発生し、地域住民の利用に支障が生じる恐れがある。</p> <p>改修を行い地域の住民が快適かつ安全に各種活動を行う交流拠点としての機能維持を図る。</p>						
補助事業の内容	屋根外壁改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年7月～8月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 5,027,000	円	円	円	円 5,027,000
	交付金額		4,800,000				4,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>屋根外壁改修により雨漏りの発生が起きなくなった事が確認できた。このことにより、利用者が快適かつ安全に利用できる環境が整備された。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した事業であることを、正面入り口及び施設内掲示板での表示および市ホームページで周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域会館は防災への備え、地域住民の地域活動の場所として必要な施設であり、適宜整備を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（環境衛生施設：固形燃料化施設改修工事）整備事業						
補助事業者名	富良野市長						
実施場所	リサイクルセンター（富良野市字山部1770番地）						
補助事業の成果の目標	昭和62年に完成した固形燃料化施設は経年劣化により屋根外壁の損傷により雨漏りが発生しており、固形燃料製造に支障が生じている。改修工事を行うことにより、衛生施設としての機能維持を図る。						
補助事業の内容	固形燃料化施設改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年7月～令和3年9月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 13,750,000	円	円	円	円 13,750,000
	交付金額		12,900,000				12,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>改修工事により、雨漏りの発生が起きなくなった事が確認できた。このことにより管理者からは、雨漏りや雪解け水の流入の心配がなくなり固形燃料製造に支障がなくなったとの感想があり、衛生施設として機能維持が図られた。</p> <p>また、本工事が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法で周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事期間中、施設出入口及び施設内に掲示 ・市ホームページ 						
事業の改善措置及び今後の対応	固形燃料化施設は、地域住民の衛生環境を維持するために必要不可欠な施設であり、適宜整備を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（教育文化施設：東山公民館污水管路改修）整備事業						
補助事業者名	富良野市長						
実施場所	東山公民館（富良野市字東山）						
補助事業の成果の目標	昭和47年に建築された東山公民館の污水管は管路が長く勾配も緩い。長年の自然的要因（振動や凍上）によって枡が隆起したと考えられ、一部逆勾配となっている箇所ができています。冬季は污水管内で滞った汚物が凍って詰まりが発生し、使用できなくなる事があるなど支障が生じています。地域の住民が快適に各種活動を行えるよう施設環境を整備する。						
補助事業の内容	污水管路改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年7月～令和3年9月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 2,288,000	円	円	円	円 2,288,000
	交付金額		2,150,000				2,150,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>整備後、不具合が解消された事が確認できた。管理者からは、流れが良くなり臭いがなくなった。利用者からは、何時詰まるか気にしながら利用していたが、気にせず利用できるようになったとの感想があり、地域住民が快適に活動を行える環境が整備された。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法で周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事期間中、出入口および施設内に掲示 ・市ホームページにて周知 						
事業の改善措置及び今後の対応	東山公民館は防災への備え、地域住民の地域活動の場所として必要な施設であり、適宜整備を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共施設（教育文化施設：看護専門学校トイレ改修）整備事業						
補助事業者名	富良野市長						
実施場所	富良野看護専門学校（富良野市弥生町5番1号）						
補助事業の成果の目標	平成6年に竣工された看護専門学校のトイレは和式であり、洋式トイレに慣れている学生が使用しにくい状況にある。本事業によりトイレを改修することで、学生が快適に教育を受ける環境改善を図る。						
補助事業の内容	トイレ改修洋式化工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年7月～令和3年9月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 2,420,000	円	円	円	円 2,420,000
	交付金額		2,300,000				2,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>トイレ改修により看護学生が使いやすくなった事が確認できた。学生からは、清潔感があり、快適に利用できている。洋式が増え、待ち時間が減ったなどの感想があり、看護学生が快適に学ぶ事ができる環境が整備された。</p> <p>また、本工事が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法で周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事期間中、学校内掲示板及び正面玄関に掲示 ・市ホームページにて周知 						
事業の改善措置及び今後の対応	看護学校は地域医療の担い手確保のために重要な施設であるため、今後も看護学生が快適に教育を受ける環境を維持するため、適宜適切な維持管理に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：スポーツセンターバスケットゴール改修工事）整備事業						
補助事業者名	富良野市長						
実施場所	富良野市スポーツセンター（富良野市桂木町5番）						
補助事業の成果の目標	<p>今回改修を行うスポーツセンターのバスケットゴールは、C面が1991年設置、D面が1977年に設置したもので、ともにメーカー推奨使用期間（24年）を経過している。保守点検を実施したところ、経年劣化のため、このままにしておくと落下など危険な状態になる恐れのあるもので、早急な修理・交換が必要と判定されたため、利用者が安全に利用できるよう改修を行う。</p>						
補助事業の内容	バスケットゴール改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年8月～令和3年11月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 3,795,000	円	円	円	円 3,795,000
	交付金額		3,600,000				3,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>バスケットゴール改修工事により、管理者からは「他市で落下事故があり心配していたが、安心して利用してもらえている」、利用者からは「使用する際の伸縮動作もスムーズになり、快適に利用できている」と感想があり、利用者が快適かつ安心して利用できる環境が整備された事が確認できた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法で周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事期間中、施設正面玄関及び施設内掲示板 ・市ホームページ 						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>スポーツセンターは市民のスポーツ及びレクリエーション活動のために重要な施設であるため、今後も市民が快適に利用できる環境を維持するため、適宜適切な維持管理に努める。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（社会福祉施設：山部保育所玄関ポーチ改修工事）整備事業						
補助事業者名	富良野市長						
実施場所	山部保育所（富良野市山部北町1番57号）						
補助事業の成果の目標	平成7年に建築された山部保育所の玄関ポーチは、経年劣化により塗装割れやタイルの剥離が見受けられ、園児の歩行に危険がある。改修工事を行うことにより、園児が安全・安心に利用できる環境を整え、地域の子育て施設としての機能維持を図る。						
補助事業の内容	玄関ポーチ改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年9月～令和3年11月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 2,134,000	円	円	円	円 2,134,000
	交付金額		2,000,000				2,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>今回の改修工事により転倒による危険がなくなった事が確認できた。利用者からは「柔らかい素材で滑りにくいため、歩行時の安心感がある」、管理者からは「転倒の危険が軽減されたため、保育をする環境が良くなった」という感想があり、このことにより、園児が安心・安全に利用できる環境が整備された。</p> <p>また、本事業が防衛施設周辺整備調整交付金を活用した事業であることを、富良野市ホームページ、工事期間中に保育所正面入り口及び施設内掲示板に表示し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	山部保育所は、地域の子育て施設として必要な施設であり、今後も適宜適切な維持管理に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共施設（教育文化施設：教育用コンピューター）整備事業						
補助事業者名	富良野市長						
実施場所	東小学校（富良野市北麻町8番1号） 鳥沼小学校（富良野市字鳥沼）						
補助事業の成果の目標	すべての子どもたちがICT機器に慣れ親しみ、活用することで、課題を解決するための思考力・判断力・表現力を身に付けるために、必要なコンピュータ機器を整備し、ICT教育の学習環境の向上を図る。						
補助事業の内容	電子黒板外 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年12月～令和4年3月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 5,952,892	円	円	円	円 5,952,892
	交付金額		5,400,000				5,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業により、児童生徒が快適に利用できるようになった事が確認できた。また、学校職員からは、児童の学習意欲向上、学習の幅が広がったとの声が聞かれた。</p> <p>また、本工事が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法で周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板等機器本体への掲示 ・市ホームページ 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も児童生徒が快適に利用できる環境を維持するため、適宜適切な維持管理に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設 (社会福祉施設：ふれあいセンタートイレ改修) 整備事業						
補助事業者名	富良野市長						
実施場所	ふれあいセンター（富良野市春日町12番5号及び6号）						
補助事業の成果の目標	<p>ふれあいセンターは、勤労者と高齢者の福祉増進を図るとともに、高齢者については就労支援、生きがいつくり、健康づくり及び介護予防に係る取組の支援をし、心身状態の維持向上、社会的孤立の解消並びに要介護状態となることを予防し、健康で明るい生活を営むための施設である。</p> <p>昭和57年に竣工されたセンターの大部分のトイレは和式であり、高齢者や洋式トイレに慣れている若者が使用しにくい状況にある。また一部の洋式トイレは手摺がないため、高齢者の方が立ち上がり時などに負担が生じている。本事業によりトイレの洋式化および手摺を設置することで衛生環境を改善し、利用者が快適に利用できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	トイレ改修洋式化工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年1月～3月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 2,387,000	円	円	円	円 2,387,000
	交付金額		2,200,000				2,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設職員からは洋式化により、利用者が近いトイレを利用できるようになった。施設利用者からは、手摺りが取り付けられ車椅子使用中でも安全に使用できるようになったので良かったという感想があり、快適に施設を利用できる環境が整備された事が確認できた。</p> <p>また、本工事が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法で周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事期間中、施設内掲示板 ・市ホームページ 						
事業の改善措置及び今後の対応	ふれあいセンターは高齢者から勤労者まで、幅広い世代が利用する重要な施設であるため、今後も利用者が快適に利用できる環境を維持するため、適宜適切な維持管理に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						